

貸借対照表

平成28年 3月 31日(単位:円)

資産の部		負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金	45,554	預り金	95,860
預金	54,064,582		
有価証券	143,483,311	流動負債合計	95,860
流動資産合計	197,593,447	2 固定負債	
		退職給付引当金	0
2 固定資産 (投資その他)		固定負債合計	0
		負債合計	95,860
基本財産特定資産	250,000,000	純資産の部	
退職引当特定資産	0	1 基本金	550,000,000
出資金	106,000	2 次期繰越活動増減差額	△ 102,236,413
差入敷金	0	(内 当期活動増減差額)	(△ 15,374,047)
電話加入権	160,000	純資産合計	447,763,587
固定資産合計	250,266,000		
資産合計	447,859,447	負債及純資産合計	447,859,447

- 『注』 1. 重要な会計方針
- (1) 有価証券の評価方法 移動平均法
 - (2) 退職給与引当金の計上基準
職員の退職金に備えるため、給与規定により計算した退職給付引当金を計上している。
 - (3) 支払資金の範囲
流動資産合計から流動負債合計を控除した額を範囲としている。
2. 事務費として処理しているファイナンス・リース
- リース料総額 1,266,300円
 - 未経過期末残高 147,735
3. 重要な会計方針の変更 該当なし
4. 基本財産の増加 該当なし
5. 担保に供されている資産の種類及び金額 該当なし
6. 重要な後発事象 該当なし